

高校入試かんたん英語マスター改訂版 (文法編)

番	内容	New Horizon	点数	確認した日				解答	印刷
1	一般動詞	1年 Unit1	点	/	/	/	/	83	5
2	三人称単数	1年 Unit6	点	/	/	/	/	84	6
3	一般過去	1年 Unit10	点	/	/	/	/	85	7
4	have to	2年 Unit4	点	/	/	/	/	86	8
5	複数形①	1年 Unit3	点	/	/	/	/	87	9
6	複数形②	1年 Unit3	点	/	/	/	/	88	10
7	命令文	1年 Unit4	点	/	/	/	/	89	11
8	be 動詞	1年 Unit0	点	/	/	/	/	90	12
9	be 動詞過去	1年 Unit5	点	/	/	/	/	91	13
10	進行形	1年 Unit8	点	/	/	/	/	92	14
11	be going to	2年 Unit1	点	/	/	/	/	93	15
12	There is	1年 Unit11	点	/	/	/	/	94	16
13	can	1年 Unit1	点	/	/	/	/	95	17
14	will	2年 Unit1	点	/	/	/	/	96	18
15	must	2年 Unit4	点	/	/	/	/	97	19
16	疑問詞①	1~2年	点	/	/	/	/	98	20
17	疑問詞②	1~2年	点	/	/	/	/	99	21
18	感嘆文	1年 Unit8	点	/	/	/	/	100	22
19	接続詞①	2年 Unit2	点	/	/	/	/	101	23
20	接続詞②	2年 Unit2	点	/	/	/	/	102	24
21	受け身	2年 Unit7	点	/	/	/	/	103	25
22	現在完了(経験)	3年 Unit1	点	/	/	/	/	104	26
23	現在完了(完了)	3年 Unit2	点	/	/	/	/	105	27
24	現在完了(継続)	3年 Unit2	点	/	/	/	/	106	28
25	不定詞①	1年 Unit9	点	/	/	/	/	107	29
26	不定詞②	2年 Unit3	点	/	/	/	/	108	30
27	不定詞③	3年 Unit3	点	/	/	/	/	109	31
28	不定詞④	2年 Unit5	点	/	/	/	/	110	32
29	SVOC	3年 Unit1	点	/	/	/	/	111	33
30	五文型	2年 Unit1	点	/	/	/	/	112	34
31	比較①	2年 Unit6	点	/	/	/	/	113	35
32	比較②	2年 Unit6	点	/	/	/	/	114	36
33	比較③	2年 Unit6	点	/	/	/	/	115	37
34	間接疑問文	3年 Unit4	点	/	/	/	/	116	38
35	現在分詞	3年 Unit4	点	/	/	/	/	117	39
36	過去分詞	3年 Unit4	点	/	/	/	/	118	40
37	関係代名詞①	3年 Unit5	点	/	/	/	/	119	41
38	関係代名詞②	3年 Unit5	点	/	/	/	/	120	42
39	仮定法①	3年 Unit6	点	/	/	/	/	121	43
40	仮定法②	3年 Unit6	点	/	/	/	/	122	44

文法編に出てくる単語リスト

文法編では、文法の理解に集中するため、単語は見ながら進めてもいいです。(単語は単語編でしっかり覚えます。)

代名詞

私	私は(I)	私の(my)	私を/に(me)	私のもの(mine)
私達	私達は(we)	私達の(our)	私達を/に(us)	私達のもの(ours)
あなた	あなたは(you)	あなたの(your)	あなたを/に(you)	あなたのもの(yours)
彼	彼は(he)	彼の(his)	彼を/に(him)	彼のもの(his)
彼女	彼女は(her)	彼女の(her)	彼女を/に(her)	彼女のもの(hers)
彼ら	彼らは(they)	彼らの(their)	彼らを/に(them)	彼らのももの(theirs)
もの(単数)	これは(this)	あれは(that)	それは(it)	その(the)
もの(複数)	これらは(these)	あれらは(those)	それらは(they)	それらを(them)

人

お父さん(father)	お母さん(mother)	兄弟(brother)	姉妹(sister)	息子(son)
娘(daughter)	man(男性)	woman(女性)	男の子(boy)	女の子(girl)
先生(teacher)	学生(student)	医者(doctor)	歌手(singer)	選手(player)

数字

1(one)	2(two)	3(three)	4(four)	5(five)
6(six)	7(seven)	8(eight)	9(nine)	10(ten)
1番目の(first)	2番目の(second)	3番目の(third)	4番目の(fourth)	5番目の(fifth)
6番目の(sixth)	7番目の(seventh)	8番目の(eighth)	9番目の(ninth)	10番目の(tenth)

時

年(year)	月(month)	週(week)	日(day)	時間(hour)
分(minute)	日曜(Sunday)	月曜(Monday)	火曜(Tuesday)	水曜(Wednesday)
木曜(Thursday)	金曜(Friday)	土曜(Saturday)	1月(January)	2月(February)
3月(March)	4月(April)	5月(May)	6月(June)	7月(July)
8月(August)	9月(September)	10月(October)	11月(November)	12月(December)

不規則動詞	現在形	過去形	過去分詞形	不規則動詞	現在形	過去形	過去分詞形
会う	meet	met	met	知っている	know	knew	known
出発する	leave	left	left	話す	speak	spoke	spoken
言う	tell	told	told	書く	write	wrote	written
作る	make	made	made	食べる	eat	ate	eaten
持っている	have	had	had	行く	go	went	gone
聞く	hear	heard	heard	泳ぐ	swim	swam	swum
売る	sell	sold	sold	飲む	drink	drank	drunk
買う	buy	bought	bought	歌う	sing	sang	sung
教える	teach	taught	taught	走る	run	ran	run
読む	read	read	read	来る	come	came	come

文法編に出てくる単語リスト (五十音順)

文法編では、文法の理解に集中するため、単語は見ながら進めてもいいです。(単語は単語編でしっかり覚えます。)

あ行	会う(meet)	開ける(open)	明日(tomorrow)	新しい(new)
雨の(rainy)	アメリカ(America)	歩く(walk)	言う(tell)	家(house)
行く(go)	いくつかの(some)	医者(doctor)	忙しい(busy)	いつ(when)
犬(dog)	今(now)	色(color)	歌(song)	歌う(sing)
腕時計(watch)	売る(sell)	映画(movie)	英語(English)	演奏する(play)
おいしい(delicious)	終える(finish)	大きい(big)	お母さん(mother)	お金(money)
教える(teach)	お父さん(father)	男の子(boy)	訪れる(visit)	踊る(dance)
面白い(interesting)	泳ぐ(swim)	オレンジ(orange)	音楽(music)	女の子(girl)
か行	買う(buy)	書く(write)	学生(student)	悲しい(sad)
カナダ(Canada)	かばん(bag)	科目(subject)	かわいい(cute)	簡単な(easy)
木(tree)	聞く(hear)	危険な(dangerous)	ギター(guitar)	昨日(yesterday)
決める(decide)	牛乳(milk)	兄弟(brother)	切る(cut)	空腹な(hungry)
グラス(glass)	車(car)	言語(language)	コーヒー(coffee)	ここに(here)
さ行	さくらんぼ(cherry)	サッカー(soccer)	寒い(cold)	皿(dish)
試合(game)	幸せな(happy)	仕事(job)	知っている(know)	しばしば(often)
姉妹(sister)	閉める(close)	週(week)	宿題(homework)	出身(from)
出発する(leave)	上手に(well)	女性(woman)	知らせ(news)	数学(math)
好き(like)	ステージ(stage)	スポーツ(sport)	住む(live)	する(play)
生徒(student)	背が高い(tall)	先生(teacher)	全然~ない(any)	そこに(there)
た行	滞在する(stay)	大好きな(favorite)	大切な(important)	たくさんの(many)
楽しい(fun)	楽しむ(enjoy)	食べ物(food)	食べる(eat)	たまご(egg)
試す(try)	誰(who)	男性(man)	昼食(lunch)	朝食(breakfast)
使う(use)	疲れた(tired)	月(month)	机(desk)	作る(make)
強い(strong)	手紙(letter)	手伝う(help)	テニス(tennis)	テレビ(TV)
ドア(door)	時(time)	時々(sometimes)	どこで(when)	どちら(which)
年(year)	図書館(library)	どの位(how)	トマト(tomato)	友達(friend)
な行	何(what)	日本(Japan)	日本語(Japanese)	人気の(popular)
願い(wish)	ねこ(cat)	熱心に(hard)	~の上に(on)	~の下に(under)
~のそばに(by)	望む(want)	~の中に(in)	~の近くに(near)	飲む(drink)
は行	箱(box)	運ぶ(carry)	始める(start)	場所(place)
走る(run)	バスケット(basketball)	働く(work)	話す(speak)	速く(fast)
晴れの(sunny)	日(day)	ピアノ(piano)	必要だ(need)	必要な(necessary)
左(left)	ひまな(free)	ふだん(usually)	フルート(flute)	部屋(room)
ペン(pen)	ベンチ(bench)	勉強する(study)	ほしい(want)	本(book)
ま行	曲がる(turn)	街(city)	祭り(festival)	窓(window)
右(right)	水(water)	見せる(show)	見る(watch)	難しい(difficult)
息子(son)	娘(daughter)	もし~なら(if)	持っている(have)	物語(story)
や行	野球(baseball)	山(mountain)	やめる(stop)	友好的な(friendly)
夕食(dinner)	有名な(famous)	良い(good)	読む(read)	夜(night)
ら行	ラケット(racket)	料理する(cook)	りんご(apple)	練習する(practice)

I	一般動詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		I 年 Unit I	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1 日後、3 日後、7 日後にも繰り返し、合計 4 回確認します。

英語の基本は、**誰が** **どうする** **何を**の語順です。例) ①彼らは ③数学を ②勉強します。→ They study math.
 一般動詞の前に don't をつけると否定文になります。例) They don't study math. 「彼らは数学を勉強しません」
 文頭に Do をつけると疑問文になります。例) Do they study math? → Yes, they do. / No, they don't.

日本語にしましょう。(5 点×6 問=30 点)

① They like tennis.	you	あなたは
② They don't like tennis.	they	彼らは
③ Do they like tennis?	this desk	この机
④ You play the piano.	tennis	テニス
⑤ You don't play the piano.	the piano	ピアノ
⑥ Do you play the piano?	English	英語
	like	好き
	play	演奏する
	use	使う
	study	勉強する
	Yes	はい
	No	いいえ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7 点×10 問=70 点)

①	①彼らは ③この机を ②使います。
②	①彼らは ③この机を ②使いません。
③	②彼らは ④この机を ③使います ①か。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)
⑥	①あなたは ③英語を ②勉強します。
⑦	①あなたは ③英語を ②勉強しません。
⑧	②あなたは ④英語を ③勉強します ①か。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)

2	三人称単数	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

私とあなた以外を三人称といい、三人称で単数のものが主語の時、一般動詞にsがつきます。

一般動詞の前に doesn't をつけると否定文になります。例) He doesn't live in Japan. 「彼は日本に住んでいません」
文頭に Does をつけると疑問文になります。例) Does he live in Japan? → Yes, he does./No, he doesn't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① He likes tennis.	he	彼は
	she	彼女は
② He doesn't like tennis.	this desk	この机
	tennis	テニス
③ Does he like tennis?	the piano	ピアノ
	English	英語
	like	好き
④ She plays the piano.	play	演奏する
	use	使う
⑤ She doesn't play the piano.	study	勉強する
	Yes	はい
⑥ Does she play the piano?	No	いいえ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼は	③この机を	②使います。	
②	①彼は	③この机を	②使いません。	
③	②彼は	④この机を	③使います	①か。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)			
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)			
⑥	①彼女は	③英語を	②勉強します。	
⑦	①彼女は	③英語を	②勉強しません。	
⑧	②彼女は	④英語を	③勉強します	①か。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)			
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)			

3	一般動詞過去	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit 10	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

一般動詞に ed をつけると過去の意味になります。ed をつけずに形が変わる不規則動詞もあります。
 一般動詞に didn't をつけると否定文になります。例) He didn't live in Japan. 「彼は日本に住っていませんでした」
 文頭に Did をつけると疑問文になります。例) Did he live in Japan? → Yes, he did. / No, he didn't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① They liked tennis.	this	この
	desk	机
② They didn't like tennis.	tennis	テニス
	the piano	ピアノ
③ Did they like tennis?	English	英語
	liked	好きだった
④ He played the piano.	played	演奏した
	used	使った
⑤ He didn't play the piano.	studied	勉強した
	Yes	はい
⑥ Did he play the piano?	No	いいえ
	didn't	did not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼らは	③この机を	②使いました。	
②	①彼らは	③この机を	②使いませんでした。	
③	②彼らは	④この机を	③使いました	①か。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)			
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)			
⑥	①彼女は	③英語を	②勉強しました。	
⑦	①彼女は	③英語を	②勉強しませんでした。	
⑧	②彼女は	④英語を	③勉強しました	①か。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)			
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)			

4	have to	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		2年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have to+動詞の原形は「～せねばならない」という意味で、三人称単数が主語の時、have の代わりに has を使います。have to に don't や doesn't をつけると「～しなくてもいい」という意味です。例) They don't have to study math. Do を文頭に置くと「～せねばなりませんか」という意味です。例) Do they have to study math?

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① I have to visit America.	you	あなたは
	he	彼は
② I don't have to visit America.	she	彼女は
	book	本
③ Do I have to visit America?	tennis	テニス
	America	アメリカ
④ He has to practice tennis.	English	英語
	this	この
⑤ He doesn't have to practice tennis.	visit	訪れる
	practice	練習する
⑥ Does he have to practice tennis?	read	読む
	speak	話す

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①あなたは	③この本を	②読まねばなりません。
②	①あなたは	③この本を	②読まなくてもいいです。
③	②あなたは	④この本を	③読まねばなりません ①か。
④	(③の疑問文に「はい、しなくてはなりません」と答える。)		
⑤	(③の疑問文に「いいえ、しなくてもいいです」と答える。)		
⑥	①彼女は	③英語を	②話さねばなりません。
⑦	①彼女は	③英語を	②話さなくてもいいです。
⑧	②彼女は	④英語を	③話さねばなりません ①か。
⑨	(⑧の疑問文に「はい、しなくてはなりません」と答える。)		
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ、しなくてもいいです」と答える。)		

8	be 動詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit0	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

Iにはam、WeやTheyなどの複数を表す語とYouにはare、HeやSheなどの単数を表す語にはisがつきます。be動詞の後にnotをつけると否定文になります。例) They are not from Japan. 「彼らは日本出身ではありません」
be動詞を文頭におくと疑問文になります。例) Are they from Japan? → Yes, they are. / No, they aren't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① He is a student.	they	彼らは
	you	あなたは
② He isn't a student.	he	彼は
	she	彼女は
③ Is he a student?	a student	(1人の)学生
	a teacher	(1人の)先生
④ You are in America.	Japan	日本
	America	アメリカ
⑤ You aren't in America.	Canada	カナダ
	in~	~に
⑥ Are you in America?	isn't	is not 短縮
	aren't	are not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼女は	③(1人の)先生	②です。
②	①彼女は	③(1人の)先生	②ではありません。
③	②彼女は	③(1人の)先生	①ですか。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)		
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)		
⑥	①彼らは	③カナダに	②います。
⑦	①彼らは	③カナダに	②いません。
⑧	②彼らは	③カナダに	①いますか。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)		
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)		

10	進行形	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit8	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

be 動詞+動詞の ing 形で「～しています」という意味です。例) He is studying English.

be 動詞を was や were にすると「～していました」という過去を表します。例) He was studying English.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① He is playing the piano.	they	彼らは
	she	彼女は
② He isn't playing the piano.	book	本
	lunch	昼食
③ Is he playing the piano?	the piano	ピアノ
	Japanese	日本語
④ You were eating lunch.	play	演奏する
	eat	食べる
⑤ You weren't eating lunch.	read	読む
	speak	話す
⑥ Were you eating lunch?	wasn't	was not 短縮
	weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼女は	③(1冊の本)を	②読んでいます。
②	①彼女は	③(1冊の本)を	②読んでいません。
③	②彼女は	④(1冊の本)を	③読んでいます ①か。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)		
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)		
⑥	①彼らは	③日本語を	②話していました。
⑦	①彼らは	③日本語を	②話していませんでした。
⑧	②彼らは	④日本語を	③話していました ①か。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)		
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)		

11	be going to	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		2年 Unit I	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

be 動詞+going to+動詞の原形で「~するつもりです」という意味です。例) He is going to study math.

be 動詞を was や were にすると「~するつもりでした」という意味です。例) He was going to study math.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	She is going to visit America.	they	彼らは
		he	彼は
②	She isn't going to visit America.	visit	訪れる
		teach	教える
③	Is she going to visit America?	leave	出発する
		play	演奏する
		the piano	ピアノ
④	They were going to teach English.	English	英語
		America	アメリカ
⑤	They weren't going to teach English.	tomorrow	明日
		wasn't	was not 短縮
⑥	Were they going to teach English?	weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼らは ③明日 ②出発するつもりです。
②	①彼らは ③明日 ②出発するつもりではありません。
③	②彼らは ④明日 ③出発するつもり ①ですか。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)
⑥	①彼は ③ピアノを ②演奏するつもりでした。
⑦	①彼は ③ピアノを ②演奏するつもりではありませんでした。
⑧	②彼は ④ピアノを ③演奏するつもり ①でしたか。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)

12	There is	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit 11	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

There is/are ~は「～があります(います)」という意味で、単数には is、複数には are がつきます。
 be 動詞を was や were にすると「～がありました(いました)」という意味です。例) There was a book on the desk.
 be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	There is a dog under the desk.	dog	犬
		cat	ねこ
②	There isn't a dog under the desk.	apple	りんご
		pen	ペン
③	Is there a dog under the desk?	2	two
		3	three
		on the desk	その机の上に
④	There were three apples on the desk.	under the desk	その机の下に
		isn't	is not 短縮
⑤	There weren't three apples on the desk.	aren't	are not 短縮
		wasn't	was not 短縮
⑥	Were there three apples on the desk?	weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	③その机の下に	②2匹のねこが	①います。
②	③その机の下に	②2匹のねこが	①いません。
③	③その机の下に	②2匹のねこが	①いますか。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)		
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)		
⑥	③その机の上に	②(1本の)ペンが	①ありました。
⑦	③その机の上に	②(1本の)ペンが	①ありませんでした。
⑧	③その机の上に	②(1本の)ペンが	①ありましたか。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)		
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)		

I	一般動詞/三人称単数/一般過去	1日後、3日後、7日後、10日後、30日後に確認。					
		/	/	/	/	/	/

英語の列を隠して、日本語を英語にできるかチェックし、○×を書きましょう。×になったところは○になるまで確認しましょう。

英語の基本は、**誰が** **どうする** **何を**の語順です。例) ①彼らは ③数学を ②勉強します。→ They study math.

一般動詞の前に don't をつけると否定文になります。例) They don't study math. 「彼らは数学を勉強しません」

文頭に Do をつけると疑問文になります。例) Do they study math? → Yes, they do. / No, they don't.

①	あなたは数学を勉強します。	You <u>study</u> math.				
②	あなたは数学を勉強しません。	You <u>don't study</u> math.				
③	あなたは数学を勉強しますか。	<u>Do</u> you <u>study</u> math?				
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, I do.</u>				
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, I don't.</u>				
⑥	彼らは日本語を話します。	They <u>speak</u> Japanese.				
⑦	彼らは日本語を話しません。	They <u>don't speak</u> Japanese.				
⑧	彼らは日本語を話しますか。	<u>Do</u> they <u>speak</u> Japanese?				
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, they do.</u>				
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, they don't.</u>				

私とあなた以外を三人称といい、三人称で単数のものが主語の時、一般動詞に s がつきます。

一般動詞の前に doesn't をつけると否定文になります。例) He doesn't live in Japan. 「彼は日本に住んでいません」

文頭に Does をつけると疑問文になります。例) Does he live in Japan? → Yes, he does. / No, he doesn't.

①	彼女は数学を勉強します。	She <u>studies</u> math.				
②	彼女は数学を勉強しません。	She <u>doesn't study</u> math.				
③	彼女は数学を勉強しますか。	<u>Does</u> she <u>study</u> math?				
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, she does.</u>				
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, she doesn't.</u>				
⑥	けんは(1匹の)犬を飼っています。	Ken <u>has</u> a dog.				
⑦	けんは(1匹の)犬を飼っていません。	Ken <u>doesn't have</u> a dog.				
⑧	けんは(1匹の)犬を飼っていますか。	<u>Does</u> Ken <u>have</u> a dog?				
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, he does.</u>				
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, he doesn't.</u>				

一般動詞に ed をつけると過去の意味になります。ed をつけずに形が変わる不規則動詞もあります。

一般動詞に didn't をつけると否定文になります。例) He didn't live in Japan. 「彼は日本に住んでいませんでした」

文頭に Did をつけると疑問文になります。例) Did he live in Japan? → Yes, he did. / No, he didn't.

①	彼女はピアノを演奏しました。	She <u>played</u> the piano.				
②	彼女はピアノを演奏しませんでした。	She <u>didn't play</u> the piano.				
③	彼女はピアノを演奏しましたか。	<u>Did</u> she <u>play</u> the piano?				
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, she did.</u>				
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, she didn't.</u>				
⑥	彼らは日本語を話しました。	They <u>spoke</u> Japanese.				
⑦	彼らは日本語を話さませんでした。	They <u>didn't speak</u> Japanese.				
⑧	彼らは日本語を話しましたか。	<u>Did</u> they <u>speak</u> Japanese?				
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)	<u>Yes, they did.</u>				
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)	<u>No, they didn't.</u>				

4	進行形/be going to/There is	1 日後、3 日後、7 日後、10 日後、30 日後に確認。				
		/	/	/	/	/

英語の列を隠して、日本語を英語にできるかチェックし、○×を書きましょう。×になったところは○になるまで確認しましょう。

be 動詞+動詞の ing 形で「～しています」という意味です。例) He is studying English.

be 動詞を was や were にすると「～していました」という意味です。例) He was studying English.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

①	彼女は日本語を <u>話しています</u> 。	She <u>is speaking</u> Japanese.						
②	彼女は日本語を <u>話していません</u> 。	She <u>isn't speaking</u> Japanese.						
③	彼女は日本語を <u>話していますか</u> 。	<u>Is</u> she <u>speaking</u> Japanese?						
④	(③の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, she is.</u>						
⑤	(③の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, she isn't.</u>						
⑥	彼らは日本語を <u>話していました</u> 。	They <u>were speaking</u> Japanese.						
⑦	彼らは日本語を <u>話していませんでした</u> 。	They <u>weren't speaking</u> Japanese.						
⑧	彼らは日本語を <u>話していましたか</u> 。	<u>Were</u> they <u>speaking</u> Japanese?						
⑨	(⑧の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, they were.</u>						
⑩	(⑧の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, they weren't.</u>						

be 動詞+going to+動詞の原形で「～するつもりです」という意味です。例) He is going to study math.

be 動詞を was や were にすると「～するつもりでした」という意味です。例) He was going to study math.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

①	彼女は <u>走るつもりです</u> 。	She <u>is going to run.</u>						
②	彼女は <u>走るつもりではありません</u> 。	She <u>isn't going to run.</u>						
③	彼女は <u>走るつもりですか</u> 。	<u>Is</u> she <u>going to run?</u>						
④	(③の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, she is.</u>						
⑤	(③の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, she isn't.</u>						
⑥	彼らは <u>走るつもりでした</u> 。	They <u>were going to run.</u>						
⑦	彼らは <u>走るつもりではありませんでした</u> 。	They <u>weren't going to run.</u>						
⑧	彼らは <u>走るつもりでしたか</u> 。	<u>Were</u> they <u>going to run?</u>						
⑨	(⑧の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, they were.</u>						
⑩	(⑧の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, they weren't.</u>						

There is/are ～は「～があります(います)」という意味で、単数には is、複数には are がつきます。

be 動詞を was や were にすると「～がありました(いました)」という意味です。例) There was a book on the desk.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

①	机の上に1冊本が <u>あります</u> 。	<u>There is</u> a book on the desk.						
②	机の上に1冊本が <u>ありません</u> 。	<u>There isn't</u> a book on the desk.						
③	机の上に1冊本が <u>ありますか</u> 。	<u>Is there</u> a book on the desk?						
④	(③の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, there is.</u>						
⑤	(③の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, there isn't.</u>						
⑥	机の上にいくつか本が <u>ありました</u> 。	<u>There were</u> some books on the desk.						
⑦	机の上に1冊本も <u>ありませんでした</u> 。	<u>There weren't</u> any books on the desk.						
⑧	机の上にいくつか本が <u>ありましたか</u> 。	<u>Were there</u> any books on the desk?						
⑨	(⑧の疑問文に「 <u>はい</u> 」と答える。)	<u>Yes, there were.</u>						
⑩	(⑧の疑問文に「 <u>いいえ</u> 」と答える。)	<u>No, there weren't.</u>						

9	復習	意味確認をした日				英語確認をした日			
	形容詞①	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認
	large		ラージ	大きい/広い	
	big		ビッグ	大きい	
	small		スモール	小さい	
	tiny		タイニ	とても小さい	
	new		ニュー	新しい	
	old		オールド	古い/年取った	
	young		ヤング	若い	
	elderly		エルダリ	年配の	
	heavy		ヘヴィ	重い	
	light		ライト	軽い	
	long		ローング	長い	
	short		ショート	短い/背が低い	
	tall		トール	背が高い	
	playful		プレイフル	楽しそうな	
	fun		ファン	楽しい	
	sad		サド	悲しい	
	busy		ピズィ	忙しい	
	free		フリー	ひまな/自由な	
	exciting		イクサイティング	わくわくする	
	interesting		インタレストイング	興味深い	
	expensive		イクスペンシヴ	高価な	
	rich		リッチ	裕福な	
	poor		プア	貧しい	
	sure		シュア	確信した	
	kind		カインド	親切な	
	shy		シャイ	恥ずかしがりな	
	nervous		ナーヴァス	不安な	
	serious		スリアス	深刻な	
	afraid		アフレイド	怖い	
	sorry		サリ	残念な	
	They study math.		彼らは数学を勉強します。		
	They don't study math.		彼らは数学を勉強しません。		
	Do they study math?		彼らは数学を勉強しますか。		
	No, they don't.		いいえ、彼らはしません。		

10	復習	意味確認をした日				英語確認をした日			
	形容詞②	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認	
	great		グレイト	すばらしい		
	wonderful		ワンダフル	すばらしい		
	nice		ナイス	すてきな		
	good		グッド	良い		
	better		ベター	より良い		
	best		ベスト	一番良い		
	bad		バッド	悪い		
	wrong		ローング	具合が悪い		
	sick		シック	病気の		
	ill		イル	病気の		
	strong		ストロング	強い		
	fine		ファイン	元気な/晴れの		
	sunny		サニ	晴れの		
	cloudy		クラウドイ	くもりの		
	rainy		レイニ	雨の		
	hot		ハット	暑い		
	cold		コールド	寒い		
	warm		ウォーム	暖かい		
	cool		クール	涼しい/かっこいい		
	cute		キュート	かわいい		
	beautiful		ビューティフル	美しい		
	clean		クリーン	きれいな		
	quiet		クワイエット	静かな		
	crowded		クラウドイッド	混雑した		
	similar		シミラ	似ている		
	same		セム	同じ		
	different		ディアレント	違う/様々な		
	various		ヴァリアス	様々な		
	all		オール	全ての		
	enough		イナフ	十分な		
	She studies math.		彼女は数学を勉強します。			
	She doesn't study math.		彼女は数学を勉強しません。			
	Does she study math?		彼女は数学を勉強しますか。			
	No, she doesn't.		いいえ、彼女はしません。			

I	一般動詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		I 年 Unit I	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1 日後、3 日後、7 日後にも繰り返し、合計 4 回確認します。

英語の基本は、誰が 何をする 何をの語順です。例) ①彼らは ③数学を ②勉強します。→ They study math.
 一般動詞の前に don't をつけると否定文になります。例) They don't study math. 「彼らは数学を勉強しません」
 文頭に Do をつけると疑問文になります。例) Do they study math? → Yes, they do. / No, they don't.

日本語にしましょう。(5 点×6 問=30 点)

①	They like tennis. 彼らはテニスが好きです。	you	あなたは
②	They don't like tennis. 彼らはテニスが好きではありません。	they	彼らは
③	Do they like tennis? 彼らはテニスが好きですか。	this desk	この机
④	You play the piano. あなたはピアノを演奏します。	tennis	テニス
⑤	You don't play the piano. あなたはピアノを演奏しません。	the piano	ピアノ
⑥	Do you play the piano? あなたはピアノを演奏しますか。	English	英語
		like	好き
		play	演奏する
		use	使う
		study	勉強する
		Yes	はい
		No	いいえ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7 点×10 問=70 点)

①	①彼らは ③この机を ②使います。 They use this desk.
②	①彼らは ③この机を ②使いません。 They don't use this desk.
③	②彼らは ④この机を ③使います ①か。 Do they use this desk?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they do.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they don't.
⑥	①あなたは ③英語を ②勉強します。 You study English.
⑦	①あなたは ③英語を ②勉強しません。 You don't study English.
⑧	②あなたは ④英語を ③勉強します ①か。 Do you study English?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, I do.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, I don't.

2	三人称単数	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

私とあなた以外を三人称といい、三人称で単数のものが主語の時、一般動詞にsがつきます。

一般動詞の前に doesn't をつけると否定文になります。例) He doesn't live in Japan. 「彼は日本に住んでいません」
文頭に Does をつけると疑問文になります。例) Does he live in Japan? → Yes, he does./No, he doesn't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	He likes tennis. 彼はテニスが好きです。	he	彼は
②	He doesn't like tennis. 彼はテニスが好きではありません。	she	彼女は
③	Does he like tennis? 彼はテニスが好きですか。	this desk	この机
④	She plays the piano. 彼女はピアノを演奏します。	tennis	テニス
⑤	She doesn't play the piano. 彼女はピアノを演奏しません。	the piano	ピアノ
⑥	Does she play the piano? 彼女はピアノを演奏しますか。	English	英語
		like	好き
		play	演奏する
		use	使う
		study	勉強する
		Yes	はい
		No	いいえ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼は ③この机を ②使います。 He uses this desk.
②	①彼は ③この机を ②使いません。 He doesn't use this desk.
③	②彼は ④この机を ③使います ①か。 Does he use this desk?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, he does.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, he doesn't.
⑥	①彼女は ③英語を ②勉強します。 She studies English.
⑦	①彼女は ③英語を ②勉強しません。 She doesn't study English.
⑧	②彼女は ④英語を ③勉強します ①か。 Does she study English?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, she does.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, she doesn't.

3	一般動詞過去	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		I 年 Unit 10	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1 日後、3 日後、7 日後にも繰り返し、合計 4 回確認します。

一般動詞に ed をつけると過去の意味になります。ed をつけずに形が変わる不規則動詞もあります。
一般動詞に didn't をつけると否定文になります。例) He didn't live in Japan. 「彼は日本に住っていませんでした」
文頭に Did をつけると疑問文になります。例) Did he live in Japan? → Yes, he did. / No, he didn't.

日本語にしましょう。(5 点×6 問=30 点)

①	They liked tennis. 彼らはテニスが好きでした。	this	この
②	They didn't like tennis. 彼らはテニスが好きではありませんでした。	desk	机
③	Did they like tennis? 彼らはテニスが好きでしたか。	tennis	テニス
④	He played the piano. 彼はピアノを演奏しました。	the piano	ピアノ
⑤	He didn't play the piano. 彼はピアノを演奏しませんでした。	English	英語
⑥	Did he play the piano? 彼はピアノを演奏しましたか。	liked	好きだった
		played	演奏した
		used	使った
		studied	勉強した
		Yes	はい
		No	いいえ
		didn't	did not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7 点×10 問=70 点)

①	①彼らは ③この机を ②使いました。 They used this desk.
②	①彼らは ③この机を ②使いませんでした。 They didn't use this desk.
③	②彼らは ④この机を ③使いました ①か。 Did they use this desk?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they did.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they didn't.
⑥	①彼女は ③英語を ②勉強しました。 She studied English.
⑦	①彼女は ③英語を ②勉強しませんでした。 She didn't study English.
⑧	②彼女は ④英語を ③勉強しました ①か。 Did she study English?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, she did.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, she didn't.

4	have to	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		2年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have to+動詞の原形は「～せねばならない」という意味で、三人称単数が主語の時、have の代わりに has を使います。have to に don't や doesn't をつけると「～しなくてもいい」という意味です。例) They don't have to study math. Do を文頭に置くと「～せねばなりませんか」という意味です。例) Do they have to study math?

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	I have to visit America. 私はアメリカを訪れねばなりません。	you	あなたは
②	I don't have to visit America. 私はアメリカを訪れなくてもいいです。	he	彼は
③	Do I have to visit America? 私はアメリカを訪れねばなりませんか。	she	彼女は
④	He has to practice tennis. 彼はテニスを練習せねばなりません。	book	本
⑤	He doesn't have to practice tennis. 彼はテニスを練習しなくてもいいです。	tennis	テニス
⑥	Does he have to practice tennis? 彼はテニスを練習せねばなりませんか。	America	アメリカ
		English	英語
		this	この
		visit	訪れる
		practice	練習する
		read	読む
		speak	話す

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①あなたは ③この本を ②読まねばなりません。 You have to read this book.
②	①あなたは ③この本を ②読まなくてもいいです。 You don't have to read this book.
③	②あなたは ④この本を ③読まねばなりません ①か。 Do you have to read this book?
④	(③の疑問文に「はい、しなくてはなりません」と答える。) Yes, I do.
⑤	(③の疑問文に「いいえ、しなくてもいいです」と答える。) No, I don't.
⑥	①彼女は ③英語を ②話さねばなりません。 She has to speak English.
⑦	①彼女は ③英語を ②話さなくてもいいです。 She doesn't have to speak English.
⑧	②彼女は ④英語を ③話さねばなりません ①か。 Does she have to speak English?
⑨	(⑧の疑問文に「はい、しなくてはなりません」と答える。) Yes, she does.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ、しなくてもいいです」と答える。) No, she doesn't.

8	be 動詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit0	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

Iには am、We や They などの複数を表す語と You には are、He や She などの単数を表す語には is がつきます。be 動詞の後に not をつけると否定文になります。例) They are not from Japan. 「彼らは日本出身ではありません」
be 動詞を文頭におくと疑問文になります。例) Are they from Japan? → Yes, they are. / No, they aren't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

① He is a student. 彼は学生です。	they	彼らは
② He isn't a student. 彼は学生ではありません。	you	あなたは
③ Is he a student? 彼は学生ですか。	he	彼は
④ You are in America. あなたはアメリカにいます。	she	彼女は
⑤ You aren't in America. あなたはアメリカにいません。	a student	(1人の)学生
⑥ Are you in America? あなたはアメリカにいますか。	a teacher	(1人の)先生
	Japan	日本
	America	アメリカ
	Canada	カナダ
	in~	~に
	isn't	is not 短縮
	aren't	are not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

① ①彼女は ③(1人の)先生 ②です。 She is a teacher.
② ①彼女は ③(1人の)先生 ②ではありません。 She is not a teacher.
③ ②彼女は ③(1人の)先生 ①ですか。 Is she a teacher?
④ (③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, she is.
⑤ (③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, she isn't.
⑥ ①彼らは ③カナダに ②います。 They are in Canada.
⑦ ①彼らは ③カナダに ②いません。 They are not in Canada.
⑧ ②彼らは ③カナダに ①いますか。 Are they in Canada?
⑨ (⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they are.
⑩ (⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they aren't.

10	進行形	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit8	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

be 動詞+動詞の ing 形で「～しています」という意味です。例) He is studying English.

be 動詞を was や were にすると「～していました」という過去を表します。例) He was studying English.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	He is playing the piano. 彼はピアノを演奏しています。	they	彼らは
②	He isn't playing the piano. 彼はピアノを演奏していません。	she	彼女は
③	Is he playing the piano? 彼はピアノを演奏していますか。	book	本
④	You were eating lunch. あなたは昼食を食べていました。	lunch	昼食
⑤	You weren't eating lunch. あなたは昼食を食べていませんでした。	the piano	ピアノ
⑥	Were you eating lunch? あなたは昼食を食べていましたか。	Japanese	日本語
		play	演奏する
		eat	食べる
		read	読む
		speak	話す
		wasn't	was not 短縮
		weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼女は ③(1冊の本)を ②読んでいます。 She is reading a book.
②	①彼女は ③(1冊の本)を ②読んでいません。 She is not reading a book.
③	②彼女は ④(1冊の本)を ③読んでいます ①か。 Is she reading a book?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, she is.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, she isn't.
⑥	①彼らは ③日本語を ②話していました。 They were speaking Japanese.
⑦	①彼らは ③日本語を ②話していませんでした。 They were not speaking Japanese.
⑧	②彼らは ④日本語を ③話していました ①か。 Were they speaking Japanese?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they were.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they weren't.

11	be going to	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		2年 Unit I	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

be 動詞+going to+動詞の原形で「~するつもりです」という意味です。例) He is going to study math.

be 動詞を was や were にすると「~するつもりでした」という意味です。例) He was going to study math.

be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	She is going to visit America. 彼女はアメリカを訪れるつもりです。	they	彼らは
②	She isn't going to visit America. 彼女はアメリカを訪れるつもりではありません。	he	彼は
③	Is she going to visit America? 彼女はアメリカを訪れるつもりですか。	visit	訪れる
④	They were going to teach English. 彼らは英語を教えるつもりでした。	teach	教える
⑤	They weren't going to teach English. 彼らは英語を教えるつもりではなかった。	leave	出発する
⑥	Were they going to teach English? 彼らは英語を教えるつもりでしたか。	play	演奏する
		the piano	ピアノ
		English	英語
		America	アメリカ
		tomorrow	明日
		wasn't	was not 短縮
		weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼らは ③明日 ②出発するつもりです。 They are going to leave tomorrow.
②	①彼らは ③明日 ②出発するつもりではありません。 They aren't going to leave tomorrow.
③	②彼らは ④明日 ③出発するつもり ①ですか。 Are they going to leave tomorrow?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they are.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they aren't.
⑥	①彼は ③ピアノを ②演奏するつもりでした。 He was going to play the piano.
⑦	①彼は ③ピアノを ②演奏するつもりではなかった。 He wasn't going to play the piano.
⑧	②彼は ④ピアノを ③演奏するつもり ①でしたか。 Was he going to play the piano?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, he was.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, he wasn't.

12	There is	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		1年 Unit 1 I	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

There is/are ~は「～があります(います)」という意味で、単数には is、複数には are がつきます。
 be 動詞を was や were にすると「～がありました(いました)」という意味です。例) There was a book on the desk.
 be 動詞の後に not をつけると否定文に、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	There is a dog under the desk. その机の下に(1匹)犬がいます。	dog	犬
②	There isn't a dog under the desk. その机の下に(1匹)犬がいません。	cat	ねこ
③	Is there a dog under the desk? その机の下に(1匹)犬がいますか。	apple	りんご
④	There were three apples on the desk. その机の上に3つりんごがありました。	pen	ペン
⑤	There weren't three apples on the desk. その机の上に3つりんごがありませんでした。	2	two
⑥	Were there three apples on the desk? その机の上に3つりんごがありましたか。	3	three
		on the desk	その机の上に
		under the desk	その机の下に
		isn't	is not 短縮
		aren't	are not 短縮
		wasn't	was not 短縮
		weren't	were not 短縮

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	③その机の下に ②2匹のねこが ①います。 There are two cats under the desk.
②	③その机の下に ②2匹のねこが ①いません。 There aren't two cats under the desk.
③	③その机の下に ②2匹のねこが ①いますか。 Are there two cats under the desk?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, there are.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, there aren't.
⑥	③その机の上に ②(1本の)ペンが ①ありました。 There was a pen on the desk.
⑦	③その机の上に ②(1本の)ペンが ①ありませんでした。 There wasn't a pen on the desk.
⑧	③その机の上に ②(1本の)ペンが ①ありましたか。 Was there a pen on the desk?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, there was.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, there wasn't.

